

第 106 回緩和ケアカンファレンス

謹啓

入梅の候ますますご精励のことと存じます。

この度「在宅ホスピスケアネット福島」の第 106 回緩和ケアカンファレンスを開催します。

この会の設立目的は「在宅ホスピス医」を増やし、在宅ホスピスケア提供の為にネットワークを作ることにより、がんで苦しむ患者さんやその家族の為に「安心して死ねる地域づくり」を目指すことです。

活動内容としては①緩和ケアサービス提供の為に知識と技術を習得すること②在宅ホスピスケア、緩和ケア提供の為にネットワークを推進すること③在宅ホスピス・緩和ケアに関する情報提供の窓口になることです。 つきましては下記要領にて開催致しますので、万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

謹白

代表世話人 ふくしま在宅緩和ケアクリニック 鈴木雅夫

記

日 時：令和 7 年 7 月 8 日（火）午後 7 時より

場 所：福島市保健福祉センター 5 階 大会議室

第一部 話題提供

「語ろう、福島の未来を
～わたしたちの役割と、できること・したいこと～」
福島市在宅医療・介護連携支援センター「在タッチ」
事務所長 田中嘉章 氏

第二部 「ケアカフェ ふくしま」

ふくしま在宅緩和ケアクリニック 橋本孝太郎 氏

コロナの流行を鑑みて、マスク着用での参加をお願いします
(世話人会は 18 時 45 分から在市民センター 1 階で行います)
なを、この勉強会は日本医師会生涯教育講座 1 単位を取得できます

共催 福島市医師会